

2019年9月27日



PRESS RELEASE

小学校低学年から上級者まで～楽しくレッツプログラミング

プログラミング学習教材『Scottie Go! (スコッティー・ゴー)』 発売開始のお知らせ

2019年10月より
本体価格 フルセット:8900円(税別)/スターターキット:2500円(税別)

テクノホライズングループ(JASDAQ:証券コード6629)の株式会社エルモ社(本社:名古屋市南区塩屋町1-3-4 代表取締役社長:野村拓伸)は、2019年10月よりプログラミング学習教材「Scottie Go!」フルセットおよびスターターキットを発売いたします。



2020年の小学校学習指導要領改訂に伴う教育情報化推進への動きの中、情報通信技術(いわゆるICT)の整備が加速化しています。1教室に1台の常設ICT機器として広く認知されている実物投影機のリーディングカンパニーであるエルモ社は、2019年8月末に次世代モデル「MA-1」をリリースしました。

MA-1は、これまでの実物投影機の利便性を残したまま、デジタル教材やコンテンツを提示したり、インターネットの活用を可能とします。さらに、バッテリー内蔵とミラーキャスト機能により完全ワイヤレスにもなる、マルチな実物投影機です。

実物投影機 MA-1



A3までの広い画角



デジタル素材の再生



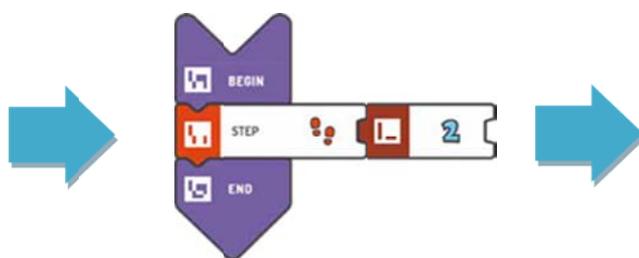
ワイヤレス

エルモ社では、来年度より小学校で必修化となるプログラミング教育に MA-1 を活用することを企画。世間の耳目を集めるプログラミング教育に対し、学校現場からの「何から始めればいいのか」、「どんな機材や教材が必要か」といった声に応えるため、MA-1 といっしょに使えるプログラミング学習教材『Scottie Go!』を販売することといたしました。世界 50 か国以上の文教市場で実績を持つポーランドのメーカー BeCREO 社と日本における独占販売店契約を交わし、製品を日本語化した上で、日本の文教市場向けにリリースいたします。

ScottieGo!はゲーム感覚のプログラミング学習教材です。実物のカードに印刷された個々の命令を並べて一連のコードを作成すると、実物投影機 MA-1 のカメラがコードを読み込み、画面上のキャラクター(スコッティー)が命令通りに動く仕組みとなっています。



アプリが出題



実物のカードを並べてコード作成
MA-1 で読み取り



画面上のキャラクターが
命令通りに動く

ScottieGo!は、パソコンやタブレット PC、スマートフォンで楽しめるほか、学校における協働学習の場においては実物投影機の使用が適しています。エルモ社は、新型の実物投影機『MA-1』と組み合わせ、「明日から取り組めるプログラミング教育」を実現しました。今後、全国各地での体験セミナーを予定しております。

【Scottie Go! とエルモ実物投影機の特長】

1) グループでの活用に最適

実物投影機と使用することにより、実物投影機の特長であるハンズフリー性が活かされ、複数人数で取り組むことができます。ScottieGo!は実物のカードを使いますので、与えられた課題に対してグループで話し合いカードを並べてコードを作成。画面上のキャラクターの動きをコントロールすることで、プログラミング学習に必須とされる『試行錯誤の体験』ができるほか、生徒たちがグループにおいて自らの考えを、論理的に、かつ説得力を持って表現する力をつけます。



ハンズフリーの良さが
グループでのプログラミング活動に活かされます

2)学習スタイル(視覚化、焦点化、共有化)

エルモ社が開発した Android 搭載実物投影機 MA-1 に、ScottieGo!アプリを標準搭載しました。これにより、パソコンを使わずにアナログとデジタルの両方の良さを生かした効果的なプログラミング学習が可能となります。先生機として一斉提示に使用すれば、課題の提示・拡大→視覚化・焦点化→学びの共有化という学習の基本スタイルをプログラミング教育において実現できます。

MA-1 はバッテリーを搭載、かつミラーキャストにも対応しており、完全ワイヤレスとなります。これにより、生徒の作成したコードを生徒の机から大型提示装置に映して全員で共有することもできます。

3)アクティブラーニング

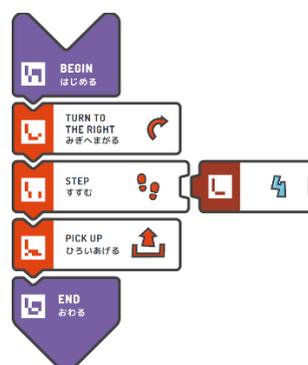
プログラミングは実物のカードを使いますので、低学年の児童たちにも親しみやすくできています。アプリ上で次々と現れる課題は徐々に難易度が上がっていきませんが、新しいカードを使うときには必ずチュートリアルが現れますので、生徒だけで進めることもでき、アクティブラーニングの効果も期待できます。

4)カードは英語と日本語

ScottieGo!の命令カードはすべて英語表記が基本となっています(スターター版では日英併記)。プログラミングで使う言語は基本的に英語であること、そして生徒たちに低学年から英語に親しみ英語を英語のまま覚えてもらうことを意図しております。従って、ScottieGo!は英語の授業での活用にも有効です。



フルセット版

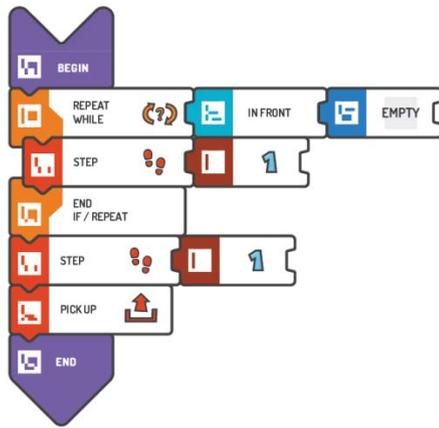


スターター版カード

5)本格的なプログラミング学習にも対応(フルセット版)

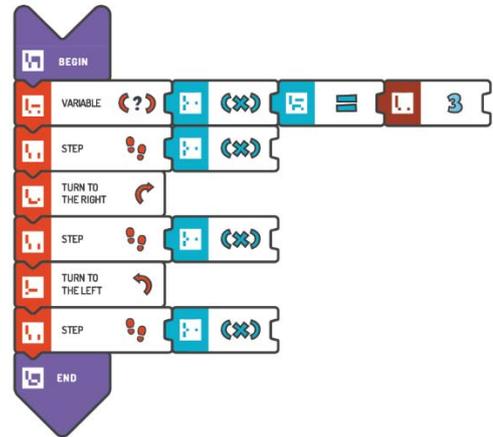
ScottieGo!フルセット版には 177 枚の命令カードが同梱されています。基本的な命令、ループ、条件式から変数、関数に至るまで、プログラミングの基本技能をすべて網羅しており、必要なプログラミング言語を自然に習得できるように作られています。

関数、変数を駆使して、最短かつ最適の解法(プログラムのシーケンス)を学べるため、中学校や高等学校での使用、また学校外のプログラミング教室でも使用していただくことが可能です。



REPEAT WHILE

REPEAT ループの高度なバージョン。
条件(条件文)が合う限り、ループ内の
一連のコマンドを実行する解答例



VARIABLE

変数の概念を使ってシンプルな解答を
導く。等号(=)を使い変数を定義、そして
値を2と定義する解答例。

【Scottie Go! アプリケーションとエルモ社の新しいポータルサイト “ELMO PLAY”】

日本語化されたアプリケーションは、エルモ社の次世代実物投影機に標準搭載されているほか、10月リリース予定のエルモ社の新しいポータルサイト(www.elmo-play.com)からダウンロードが可能です。(※)

※エルモポータルサイト(www.elmo-play.com)では、ScottieGo!以外に、エルモ社の Android 実物投影機用のアプリケーションをダウンロードすることが可能となります。

※ScottieGo!アプリケーションは、スマートフォンやタブレットでの使用も可能であり、Google Play、Apple Store からダウンロードできます。

- ELMO ロゴは、(株)エルモ社の登録商標または商標です。
- ScottieGo!は、BeCREO Technologies Sp.z.o.o.社の登録商標です。
- その他の名称や製品名は各社の登録商標または商標です。
- 本プレスリリースの内容は発表日現在の情報です。予告なしに変更される可能性がある旨予めご了承ください。

【この件に関するお問合せ先】 株式会社エルモ社 企画開発部

電話:052-811-5138 FAX:052-811-5142 住所:愛知県名古屋市南区塩屋町 1-3-4

e-mail:kikaku@elmo.co.jp

*商業目的でのお申し込みはご遠慮いただいております。